



The Supporters Times

サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

円高・デフレを克服する政策を

10月1日になってようやく臨時国会が開かれ、既にひと月が経過しようとしているが、未だに補正予算案が提出されていないのは極めて遺憾だ。早急に審議入りすべきであり、責任ある野党第一党として、単に批判するだけではなく、現政権が対応すべき事項として次の3点を具体的に提案していきたい。

①空洞化推進政策（アンチビジネス）からの転換

現政権の政策は、日本を空洞化し国力を弱体化させる政策のオンパレードだ。つまり『雇用空洞化5点セット』ともいうべき、①製造業への派遣禁止、②最低賃金1,000円、③CO²の30%削減、④40%の世界最高の法人税率、⑤1ドル81円の円高など、これらの転換なくして、如何なる経済対策も大きな効果は望めない。戦後最大の国内産業空洞化の危機だと思う。一度海外に出て行った企業や事業は、なかなか戻ってはこない。雇用は政府ではなく企業が創るものであり、国内での事業環境を整えることこそ最優先の政府の役割である。

②バラマキ・マニフェスト（4K）施策の撤回と「財政健全化責任法案」の早期成立

政府の「緊急総合経済対策」の財源として、想定外の増収増や利率低減による国債費返済の差額等を活用しようだが、『バラマキ・マニフェスト4K』というべき①子ども手当、②高速無料化、③戸別所得補償、④高校無料化などを続けながら、一方でなげなしの貴重な財源を使うというのは論外だ。「恒久政策には恒久財源を、景気対策には一時的財源を」との考え方を徹底し、旧国鉄清算事業団などの資産売却による一時的財源1.5兆円も当然活用すべきである。同時に、累積する赤字国債を減らし規律ある財政を構築するためわが党が先の通常国会から提案している「財政健全化責任法



今夏、新しいポスターを作りました。
皆様のご自宅の塀等にもお貼りいただければ幸いです。

案」の速やかな成立を求めたい。

③地域活性化策の強化

政府の補正予算案には我々が提案してきた内容も盛り込まれる見通しのようなのだが、地域活性化対策が不十分だ。使途に縛りのない地域活性化交付金を3,500億円に止めずに、わが党が提案するように1兆5,000億円規模に引き上げるべきである。また、下落が激しい米価への対策が見られない。これは明らかに戸別所得補償制度の悪影響であり、政策の失敗と言わざるを得ない。政府与党は、疲弊する地域を直視し、その具体的な活性化策を一層強化していく必要がある。

衆議院議員

秋葉賢也

Think Globally, Act Locally!

民主党政権のシロウト外交を正す！

🏆 国益第一の外交を！

尖閣諸島での中国漁船衝突事件での政府の対応は、民主党政権における外交政策の未熟さを露呈し、国際社会に日本は、圧力をかければ屈するかのよう印象を与えてしまいました。戦略的互惠関係 (WIN-WIN) を構築する上で、国際法に法って対処し、国益を第一に考えた主体的外交を取り戻していかなくてはなりません。



🏆 アジア経済自由化(TPP)と国内農業の共存を果たせ！

日本の農業が米価の下落や貿易自由化の突風にさらされています。宮城県概算金は、前年に比べ3000円を超える下げ幅。政府は、過剰米対策を一切やらないとっていますが、民主党の閣僚の中でも意見が分かれている状況です。自民党は、緊急需給対策(500億円)の実施を要求しているところですが、農業農村整備事業関連予算は大幅に削減され、平成21年度と22年度を比較すると約40%の削減率。農業の基盤を切り捨てる政策を政府は進めています。菅内閣は、関税全廃を原則とした環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)の参加検討を所信表明で明言しました。貿易自由化に向けた取り組みは、まだ国内で議論もされずに準備不足です。このままでは、国内生産者を裏切る行為の連続、食料自給率を将来50%に上げていく基本計画と全く矛盾しています。政府は食料安全保障や食料自給率の向上といった課題に明確な考えを示していただきたいものです。



秋葉けんやならこうする！

①海上自衛隊も警備活動できるよう議員立法を提出

南西諸島や日本近海で自衛隊による警備活動に向けて議員立法の制定を目指します。不法侵入を取り締まる「領海警備」を自衛隊の任務に加える改正案です。

②ビデオの早期公開

ビデオをみれば一目瞭然だと思われます。一部の国会議員だけでなく国民の目に明らかにする必要があります。証拠の公開は誰が判断するのかは第1には検察庁ですが、法務大臣が権限者であり、内閣総理大臣が最終権限者となっています。したがって最終的には総理大臣が実現できるのです。

③実効支配の強化

気象台の設置をはじめ、自衛隊、水産庁等の国が直接管理をする施設を建設すべきではないでしょうか。

④検察庁の越権行為

検察は、法と証拠に基づいてのみ職務を執行するのであって、今回の判断は、明らかに、刑法248条3～5で認められている社会状況を考慮するという範囲を超えての判断です。民主党はいつも口先では政治主導を唱えています。都合が悪くなると、その責任を官僚に押しつけています。今回の事件こそ政治主導で解決させ、法務大臣の指揮権発動をすべきだったと思います。

秋葉けんやならこうする！

①米の需給調整対策に万全を期す

米価の下落を誘引している戸別所得補償制度を抜本的に見直し、緊急需給対策を講じるべきです。

②政府米の買取りについて

過剰米対策をしないという政府の見解を見直し、緊急対策的な過剰米対策を行うべきです。

③TPP 推進は慎重に

国内農業を守るための戦略的・長期的な制度の枠組みと財源の検討がなくては、原則100%の関税撤廃は拙速な議論です。国際化する経済と農業のセーフティネットの両立を目指します。

国会一ロメモ
質問主意書について

議員が、内閣に対し、簡明な書面により、国政一般における特定の事項について、説明を求めるものです。原則7日以内に、内閣総理大臣名で、答弁が提出されます。これまで秋葉代議士は50本近い件数を提出しており、10月には既に外交問題2件、農業問題2件提出しました。これからもドンドン政府の姿勢を正していきます。

国政課題に切り込む *Breaking Through The Political Issue*

レアアースの新たな採掘国を！

レアアースは、中国が世界供給の約 97% を占めています。日本は、レアアースの供給のほぼ 100% を中国に依存している現実があります。中国商務部は、日本への本年下期のレアアース輸出枠を約 7 割削減するとしています。日本の自動車産業やパソコン・デジタルカメラ・携帯電話を扱う企業は大打撃を受け来年に向けた緊急の対応が必要です。

秋葉代議士が提言する 今後の対策！

- ① 新たな輸入先の確保
- ② リサイクルや代替材料の開発強化
- ③ 中国以外の鉱山開発



レアアースとは？

資源競争が激しさを増すレアメタル（希少金属）。その中でレアアース（希少類）は注目を集めています。レアアースはセリウムやランタンなど 17 種類の元素の総称です。

科学技術は基礎学力の底上げから！

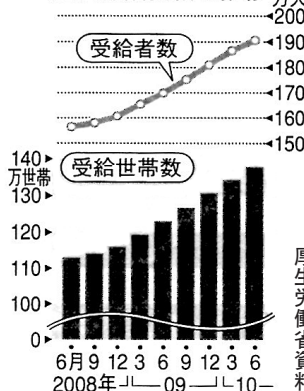
20 年前の 1990 年には日本の国際競争力は世界第 1 位でした。今や 20 位代に低迷するなか、科学賞を受賞した日本の 2 人のことは、暗いニュースが飛び交う中で、ひととき明るい話題として日本中を走った。ノーベル賞は、ダイナマイトの発明者であるアルフレッド・ノーベルの遺言から 1901 年に始められました。日本人の受賞者は、全体で 18 人になりました。政府は、将来的に 40 年後には 30 人くらいのノーベル賞受賞者を輩出することを目標にしています。

大学などの高等教育機関では、理論を学ぶ基礎研究への予算が削減されることや、研究者になろうとする学生が少なくなっていると聞きます。最近では博士課程を出た学生が就職に困っている話はよく耳にします。民主党の事業仕分けでも科学技術への予算が大幅に削減されました。世界との競争に打ち勝つにはまさに人材で勝負していく教育立国を目指していく必要があります。しかし、OECD の調査からも日本の教育予算は先進国と比較して下位に位置している現状です。これでは、研究環境の整った海外に優秀な人材は流出してしまうでしょう。すでに人材の流出や空洞化が起きています。教育は将来に対する投資でもあります。

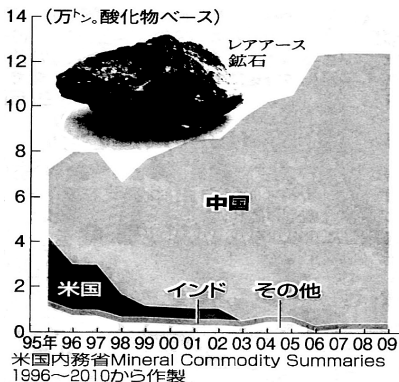
生活保護急増と制度矛盾！（今や190万人）

全国で生活保護を受給している人が 2010 年 6 月の時点で、**190 万人** を突破しました。リーマンショック後には、景気の後退で毎月前月より 1 万人以上増えています。東京都は 1 番受給者が多くなっています。（約 25 万人）パートで働く、せいぜい月 10 万円～15 万円程度です。しかし、働かない生活保護世帯のほうが多く支給されるケースや基礎年金をもらっている人より生活保護のほうがたくさんもらえる現状は、制度矛盾だと言えます。セーフティネットとして必要な家庭に対して支給することは大切なことですが、一生懸命働く人が損をする制度というのは厳しくチェックしていかなくてはなりません。

生活保護受給の推移 万人



レアアースの生産量と使い道



- #### 使い道
- 高性能磁石 電気自動車のモーター
 - 光磁気ディスク 情報の記録
 - 蛍光体 照明 (蛍光灯)
 - レーザー 金属加工、医療
 - 排ガス浄化の触媒や液晶パネルの研磨剤
 - 高屈折レンズ デジカメのレンズ

雇用は企業成長あってこそ

自民党の秋葉賢二氏（衆院比例東北）は、昨月下旬、衆院の委員を招き、訪れ、携帯電話端末の世界市場で約 4 割のシェアを誇るライントのノキア本社を視察した。「たゆまぬ技術革新こそが成長を維持する源泉。優遇規制を国の支援も手厚い」と実感した。

国際競争力の低下にあえ、日本企業。民主代表選で「雇用創出の掛け声を繰り返した菅直人首相を批判し」「今こそ必要なのは、一に成長、二に成長を旨とする姿勢、企業収益の向上なくして雇用は生み出せない」。経済政策をたたくべく述べた。

↑ 2010. 9. 19 河北新報朝刊

～ 秋葉けんやの Activity Photograph In October <写真で追う足跡> ～



日本税理士会の総会にて。宮城の皆様と懇親が盛り上がる。



宮城県農業共済組合連合会からの陳情しっかりと実現していきます。



東京宮城県人会連合会主催のみやぎのつどいに参加。みやぎのPRをヨロシク!



東北最大級の環境展示会に出席。県議時代から環境問題には熱心に取組んできました。



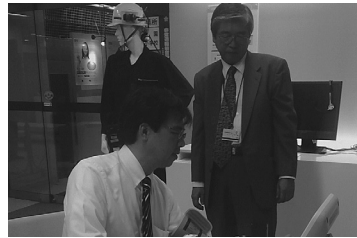
膝を突き合わせての座談会です。現場の生の声を大事にします。



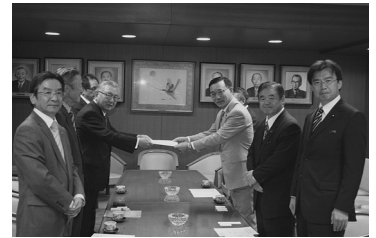
地元の野球大会で始球式。秋葉代議士も野球部出身(ショートで6番バッター)。



若林区にある県と市の合同ヘリポートです。3機のヘリが24時間体制で緊急出動に備えます。



総務大臣政務官時代に日光の道を策定光ブロードバンドの最新の活用状況の視察でNTT仙台へ。今後ともICT政策を積極的に推進!



東経連の皆さんと。東北地方の高速道路の整備促進などの要望を受け「コンクリートから人へ」の優先度を正して参ります。

「ニュー自民 必勝態勢」
 ○菅改造内閣発足後、初めの国政選挙となる衆院北海道5区補欠選挙が告示された12日、自党本部で副幹事長会議が開かれ、4年ぶりに副幹事長に起用された秋葉賢也氏(衆院比例東北)が、必勝態勢を臨む。

→河北新報 平成22年10月13日より
 お陰様で町村氏が当選いたしました

「秋葉さんとお茶飲み会」
 秋葉けんや代議士を囲んで少人数でお茶を飲みながらワイワイガヤガヤトークする会です。世話人となってくださる方は仙台事務所までぜひお申し込みください!

副幹事長としての期待が高まる!
 方針を確立した。
 石原伸幹幹事を中心にした「ニュー自民」にとっても初の戦い。秋葉氏も週末には北海道入りする。「政治とカネの問題」に加え、中国船舶突撃事件での対応など民主党政権の迷走は看過できない。選挙戦で厳しく追及し、有権者に信を問

タウンミーティングのお知らせ (国政報告会)

宮城野区	日時 11月22日(月) 19時～
	場所 中野コミュニティセンター
若林区	日時 11月26日(金) 19時～
	場所 連坊コミュニティセンター
泉区	日時 11月27日(土) 19時～
	場所 高森市民センター

※ぜひお近くの会場におこしください。



～ kenya's PLOFILE ～

- 昭和37年7月3日宮城県生まれ、48才。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了。
- 財松下政経塾卒業(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(三期)を務める。
- 総務大臣政務官などを経て、現在、衆議院議員(三期目)。自民党副幹事長(二回目)。
- 衆院外務委員会理事、沖縄及び北方問題特別委員会筆頭理事、災害対策特別委員会委員、党外交部会長代理、情報調査局次長、ネットメディア局次長などを務める。
- 著書:「地方議会における議員立法」(文芸社)、「東北の夢創造」(ぎょうせい)。
- 趣味:野球(中学から高1まで)、空手(高1から高2まで)、音楽(仙フィルのファン、オリジナルCD有)、映画(ジブリの他は洋画中心ですね)。
- CD:「スクラム」「ツーストライク」

秋葉賢也事務所
 仙台市泉区上谷刈4-17-16
 Tel 022(375)4477
 Fax 022(375)0057

購読料 年額6,000円
 編集 朝アクトジャパン